

平成27年度国債発行予定額

<発行根拠法別発行額>

(単位:億円)

区 分	27年度当初	27年度補正後	
	(a)	(b)	(b) - (a)
建設国債	60,030	64,790	4,760
特例国債	308,600	299,393	▲ 9,207
小 計	368,630	364,183	▲ 4,447
復興債	28,625	19,463	▲ 9,162
財投債	140,000	140,000	-
借換債	1,162,986	1,143,728	▲ 19,258
うち復興債分	5,218	-	▲ 5,218
国債発行総額	1,700,241	1,667,374	▲ 32,867

<消化方式別発行額>

(単位:億円)

区 分	27年度当初	27年度補正後	
	(a)	(b)	(b) - (a)
カレンダーベース 市中発行額	1,526,000	1,522,000	▲ 4,000
第Ⅱ非価格 競争入札	43,800	79,070	35,270
年度間調整分	3,441	▲ 58,696	▲ 62,137
市中発行分 計	1,573,241	1,542,374	▲ 30,867
個人向け国債	21,000	20,000	▲ 1,000
その他窓販	2,000	1,000	▲ 1,000
個人向け販売分 計	23,000	21,000	▲ 2,000
公的部門(日銀乗換)	104,000	104,000	-
合 計	1,700,241	1,667,374	▲ 32,867

※1 平成27年度の市中からの買入消却については、総額2兆円程度を上限に実施(具体的な実施方法は、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場の状況を見ながら決定)。

※2 平成27年度(補正後)における前倒債の発行限度額は44兆円。

(注1) 各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ額を定めた入札により定期的に発行する国債の4月から翌年3月までの発行予定額の総額をいう。

(注3) 第Ⅱ非価格競争入札とは、価格競争入札における加重平均価格等を発行価格とする、価格競争入札の結果公表後に実施される国債市場特別参加者向けの入札をいう(価格競争入札における各
国債市場特別参加者の落札額の15%を上限)。第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債(40年債、30年債、20年債、10年債、5年債、2年債及び10年物価連動
債)のカレンダーベース市中発行額の5%を計上している。

(注4) 年度間調整分とは、前倒債の発行や出納整理期間発行を通じた、前年度及び後年度との調整分をいう。